

区分	検査項目	人間ドック	特定健康診査	生活習慣病予防健診	
				男性	女性
身体計測	身長				
	体重				
	BMI				
	腹囲				
生理	肥満度				
	血圧測定(原則2回測定値と平均値)				
	心電図				
	心拍数				
	眼底検査(両目撮り)				
	眼圧検査				
	視力検査				
	聴力検査(簡易聴力)				
X線・超音波	呼吸機能検査 1秒率、%肺活量、%1秒量(対標準1秒量)				
	胸部X線(2方向)				
	上部消化管X線		*1		
生化学	腹部超音波		*2		
	総蛋白				
	アルブミン				
	クレアチニン				
	eGFR				
	尿素窒素				
	尿酸				
	総コレステロール				
	HDLコレステロール				
	LDLコレステロール			*6 (中性脂肪が 400未満の場合 LDL 400以上の場合 Non-HDLでも 可)	
	Non-HDLコレステロール				
	中性脂肪				
	総ビリルビン				
	AST (GOT)				
	ALT (GPT)				
	-GT (-GTP)				
	ALP				
	LDH				
	血糖(空腹時)			*7 (空腹時以外且つ HbA1cを測定 しない場合で 条件を満たせば 随時血糖でも可)	
	HbA1c				
随時血糖					
血液学	赤血球				
	白血球				
	血色素(ヘモグロビン)				
	ヘマトクリット				
	血小板数				
	MCV				
	MCH				
	MCHC				
血清学	CRP(定量法)				
	血液型(ABO・Rh)		*3		
	HBs抗原		*3		
尿	蛋白				
	尿糖				
	潜血				
	沈渣		*4		
便	潜血(免疫法で実施 2日法)				

平成30年度基本検査項目

区分	検査項目	人間ドック	特定健康診査	生活習慣病予防健診	
				男性	女性
医療面接 (問診)	医療職が担うこと(原則、医師・保健師・看護師とする) 問診票(質問票)は、特定健診対象者には特定健診質問票22項目を含むこと。				
医師診察	胸部聴診、頸部、腹部接触など	*5			
医師診察・問診					
結果説明	医師が担うこと。受診勧奨、結果報告、特定健康診査対象者には情報提供	*5			
保健指導	医療職が担うこと(実施者は、「特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き(第3版)」に準ずること。医師の結果説明野間での実施も可とする)受診勧奨、結果報告書、特定健康診査対象者には情報提供	*5			
診察	既往歴				
	うち服薬歴				
	うち喫煙歴				
	業務歴				
	自覚症状				
	他覚症状				
子宮がん	子宮頸部細胞診(医師採取法)				
乳がん	乳房検査(マンモグラフィもしくはエコー)				

必須項目

- *1 食道・胃・十二指腸、4ツ切等6枚以上 X線検査を基本とする。本人及び保険者から内視鏡検査の申し出があった場合は、オプション項目に掲げる金額を加算し実施する。
- *2 検査対象臓器は肝臓(脾臓を含む)・胆のう・膵臓・腎臓・腹部大動脈とする。但し、膵臓検出できない時はその旨記載をすること。
- *3 本人の申し出により省略可
- *4 蛋白、潜血反応が陰性であれば省略可
- *5 診察・説明・指導業、施設の実情を踏まえた効率的な運用を認める。なお、原則として医師による診察と結果説明は別々に行うこと。
- *6 LDLコレステロールは、中性脂肪400mg/dl以上や食後採血の場合を除き、Friedewald式で計算する。
中性脂肪400mg/dl以上や食後採血の場合は、Non-HDLコレステロール値を用いて評価する。但し、LDLコレステロールの直接想定法も可。
- *7 やむを得ず空腹時以外において採血を行い、HbA1cを測定しない場合は、食直後を除き随時血糖により血糖検査を行うことを可とする。
食直後とは、食事開始時から3.5時間未満とする。
医師の判断に基づき選択的に実施する項目